

学生 各位

実技・実習を伴う授業について

大阪河崎リハビリテーション大学
危機管理委員会

実技・実習を伴う授業において、新型コロナウイルス感染症の学内クラスター発生防止の観点からワクチン2回未接種の学生を対象にPCR検査を実施してきました。

現状として陽性者は確認されておらず、また市中感染状況も減少傾向にあることから、今後はPCR検査の実施を不定期とし、市中感染状況の推移を見守りながら実施を検討することとしました。

つきましては、後期授業の中で以下の様な授業形態を履修する場合は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に細心の注意を払って受講するようお願いします。

1. 複数の学生でグループワークを行う(作業・話し合い)場合

- ・授業前後に必ず手指消毒を行うこと
- ・「話し合う」ことが目的の場合は、マスクの正しい着用、通常より対人距離を離れた隊形で行い、アクリルパーテーションがあれば利用すること
- ・グループ間でも距離を離れた配置で行うこと
- ・教室の換気を必要以上に行うこと
- ・授業終了後の使用した場所の消毒を行うこと

2. 学生同士で身体に接触して実技練習を行う場合

- ・授業前後に必ず手指消毒を行うこと
- ・マスクを正しく着用して行うこと
- ・実技練習中に会話は慎むこと
- ・グループ間での距離を離れた配置を行うこと
- ・直接、身体に触れる場合は手袋を着用すること
- ・授業終了後の使用した場所の消毒を行うこと

3. 同じ道具・器具を複数の学生が利用する場合

- ・授業前後に必ず手指消毒を行うこと
- ・利用後の道具・器具の消毒は徹底すること
または、手袋を使用して使用すること
- ・道具・器具の利用中に会話は慎むこと
- ・授業終了後の使用した場所、使用した道具・器具の消毒を行うこと

○引き続き教職員一丸となって感染拡大防止対策に取り組んでいきますので、学生一人ひとりが「感染しない」、「感染を拡大させない」という強い意識を持って行動するようご協力お願いします。